



第1回新潟県小児がん患者・家族支援研修会

日時：令和2年1月18日（土曜日） 午後2時00分～5時30分 場所：新潟大学
医歯学総合病院 病棟12階 小会議室

対象者：医師，看護師，チャイルド・ライフ・スペシャリスト，保育士，等（主として、小児がん患者に関わる者）

内容：令和元年7月から、病気のこどもの支援の専門家であるチャイルド・ライフ・スペシャリストが新潟大学医歯学総合病院に赴任しました。これを機会に、本研修会を企画しました。新潟県で小児がん診療に携わる診療者等の皆さんにお集まりいただき、がんの子どもの医療や支援の現状について知識を整理し、ざっくばらんな意見交換ができればと思っています。ご多忙の折とは存じますが、ぜひご参加いただけますようにお願いします。

プログラム

1. 開会のごあいさつ 午後2時00分～2時05分
新潟大学医歯学総合病院小児がん医療センター副部長 今井千速 先生

2. 一般演題（Ⅰ）各発表10分、討論7.5分 午後2時05分～2時40分
座長 新潟県立がんセンター新潟病院小児科 部長 阿部咲子 先生

① 「小児病棟における中心静脈カテーテルの管理の実際」
新潟大学医歯学総合病院西6階小児病棟 看護師 鷲頭理恵 先生、後藤泰代 先生

② 「看護援助を拒否するAYA世代患児との関わりを振り返る」
新潟県立がんセンター新潟病院東7病棟 看護師 松村英子 先生

小休憩（10分）

3. 一般演題（Ⅱ）各発表10分、討論7.5分 午後2時50分～3時25分
座長 新潟県立がんセンター新潟病院小児科 部長 細貝亮介 先生

③ 「当科における小児がん症例への関わり
- 長期介入により歩行獲得した一症例を通じて -」
新潟県立がんセンター新潟病院 リハビリテーション科
内部障害系専門理学療法士 瀬崎学 先生

④「きょうだい支援について」新潟大学医

歯学総合病院西6階小児病棟

看護師 伊藤望 先生、山田民子 先生

～ Coffee Break ～ (10分)

教育講演Ⅰ (発表20分、質問10分) 午後3時35分～4時05分

座長 新潟大学医歯学総合病院小児科 講師 今村勝 先生

「がんの子どもと家族とチャイルド・ライフ

～小児がん医療におけるCLSの活動について～

新潟大学医歯学総合病院小児がん医療センター

チャイルド・ライフ・スペシャリスト

田村まどか 先生

4. 教育講演Ⅱ (発表20分、質問10分) 午後4時05分～4時35分

座長 新潟県立がんセンター新潟病院小児科 渡辺輝浩 先生

「緩和ケアにおけるTotal pain」

新潟大学医歯学総合病院小児科 特任助教

岩渕晴子 先生

～ Coffee Break ～ (10分)

5. 特別講演 (発表30分、質問10分) 午後4時45分～5時25分

座長 新潟大学医歯学総合病院小児がん医療センター副部長 今井千速 先生

「小児がん拠点病院における診療体制と患者支援の現状」

静岡こども病院血液腫瘍科 医長

高地貴行 先生

6. 閉会のごあいさつ

午後5時25分～5時30分

新潟大学医歯学総合病院小児外科 教授 木下義晶 先生

主催：新潟大学医歯学総合病院 小児がん医療センター

共催：東北次世代がんプロ養成プラン

必須ではありませんが、ご参加の方は以下のアドレスにメールをいただくとありがたいです。

新潟大学小児科学教室事務 shounika@med.niigata-u.ac.jp